

# 家庭状況報告書の書き方

① 次年度も就学援助を希望する場合は、「1. 希望します」に丸をつけ、申請書うら面まで記入してください。辞退する場合は、③までのマイナンバー以外の部分を記入してください。

② 引っ越しの予定がある場合は、住所欄に現住所と予定先住所を並べて記入してください。連絡先は、申請書に不備があった場合の連絡用として使用しますので、平日の日中に連絡のとりやすい番号を記入してください。電話に出やすい時間帯がある場合は、希望時間などを記入してください。〈例〉妻の携帯へ 14時以降の連絡希望。

マイナンバーを記入したかを確認してください。マイナンバーが分からない場合は、学務課までご連絡ください。

第1号様式(2)(第6表第1項) 就学援助費家庭状況報告書

(注) 八千代市教育委員会、次のとおり実施します。

① 引っ越しの予定がある場合は、住所欄に現住所と予定先住所を並べて記入してください。

② 申請者(保護者)

③ 希望する年度の就学援助を受けることを希望します。辞退する場合は、②の申請者の個人番号を記入してください。

④ 上記を除く家族の状況

収入状況

収入税額利用の概要

③ この欄は、4月以降に就学援助を引き続き希望する子を書く欄です。令和7年1月1日時点で、小学1年生～中学2年生の子を年齢が低い順に記入してください。未就学児や中学3年生以上の子がいる場合は、④の「上記を除く家族の状況」欄に記入してください。4月に中学校に進学などで、学校が変わる予定がある場合は、現在の学校名の他に、予定先の学校名を( )内に記入してください。

④ 上記以外の生計を共にしている人全員分を記入してください。祖父母などとの同居は、住民票上は別な場合でも、原則生計を共にしているものとみなします。続柄は、「父・母・夫・妻・子・同居人」など申請者との関係を記入してください。マイナンバーは、収入のない未成年者は記入不要です。成人の場合は、被扶養者や年金受給者などで非課税・無収入の場合でも記入が必要になるのでご注意ください。

裏面に続きます

1. 希望します  
2. 経過します

5

6

- ⑤ 該当する項目に✓をつけて、受給開始時期と令和6年中に受け取った金額を記入してください。次に該当する人は、書類の添付が必要です。
- ◆ 児童扶養手当の受給者 → 「児童扶養手当証書」のコピー  
「有効期限・受給者氏名・手当月額・支給開始年月」が分かる部分を添付。
  - ◆ 賃貸住宅に住んでいる人 → 「賃貸契約書」のコピー  
「契約者名・契約期間・契約金額」が分かる部分を添付。
  - ◆ 遺族・障害者年金の受給者 → 受給額が分かる証書のコピー  
「令和6年中の受給額」が分かる部分を添付。

⑥ 「マイナンバー（個人番号）」欄と「税情報利用の同意」欄は、申請者を含む世帯内の成人は、収入の有無に関わらず全員の記入が必要です。未成年の場合でもアルバイト等で収入がある場合は、記入してください。例えば、次の人もそれぞれ記入が必要です。

- ◆ 収入が無いまたは非課税の成人
- ◆ 年金受給者
- ◆ アルバイトをしている未成年者

※ 記入を拒否する場合は、記入が必要な人全員分の「市県民税課税所得証明書」が必要です。証明書は、令和7年6月半ばに市役所で取得が可能になった後、教育委員会へ提出してください。

裏面

振込先口座	金融機関名			預金種別
		銀行・信用金庫	支店	普通
	農協・信用組合	出張所		
口座名義(カタカナで記入)				口座番号

7

⑦ 認定になった際に使用する振込先口座を指定してください。ゆうちょ銀行を指定する場合は、必ず口座番号と支店名を確認してください。口座番号は7ケタになります。通帳内の「番号」の8ケタとは異なりますのでご注意ください。また、支店名は漢数字3ケタになります。地名等の支店名では振込が行えませんのでご注意ください。

× 「12345678」 →→ ○ 「1234567」  
 × 「大和田支店」 →→ ○ 「三五八」